

66

ほんちょう 本町通り

埼玉県川口市



データボード ⑥⑥

- ① 埼玉県川口市本町2～4丁目
- ② 延長約800m
- ③ 照明灯
- ④ 鋳物
- ⑤ 川口神社西の市

川口駅と国道一一二号線を結ぶ「本町通り」は、埼玉県の表玄関口に位置する主要幹線道路で、県のシンボルロードとして位置付けられている。

川口市では、昭和五十八年度から明るく豊かな都市環境を創造していくため、川口市都市照明第一次整備事業を実施してきたが、この事業の中で、「鋳物のまち川口」の特色を生かすため、本町通りに昭和二十七年に設置された鋳物の照明灯をリフォームし、鋳物にマッチした照明器具を取り付け、約八〇〇メートルの区間を整備した。

この鋳物の活用により、川口市の顔「鋳物」のイメージアップが図られ、さらに本町通りの景観に配慮した温かみのある、手づくり的な雰囲気醸成がされた街並みになっている。